

RIS111

防錆処理剤

1 はじめに

RIS111は、特殊亜硝酸塩を主成分とする水溶液で、セメントペースト及びモルタルに混和することにより、鉄筋の発錆を抑制します。

劣化した構造物の内部鉄筋の防錆処理に適しています。

2 特長

- セメントペーストに混和して鉄筋に塗布する事により、鉄筋の発錆を抑制し、腐食を防止します。
- アルカリ性水溶液ですが、ナトリウム、カリウムを含有しないので、アルカリ骨材反応に対しても悪影響はありません。

3 性状

主成分	特殊亜硝酸塩
外観	透明淡青色液体
固形分	24～26(質量%)
粘度	10(mPa・s)以下
密度	1.15(g/cm ³)
pH	10.5
揮発性	なし
可燃性	なし

4 荷姿

5kg・20kg(缶)

5 防錆性

要求性能	試験項目	基準値	結果	
防錆生	防せい性試験	処理部	防せい率 50%以上	94%(合格)
		未処理部	防せい率-10%以上	54%(合格)
鉄筋との付着性	鉄筋に対する付着強さ	7.8N/mm ² 以上	15.3N/mm ² (合格)	
コンクリートとの付着性	耐アルカリ性	塗膜に異常が認められない	異常が認めない(合格)	

東日本高速道路(株) 中日本高速道路(株) 西日本高速道路(株) 構造物施工管理要領 (H22.7)

表3-5-1鉄筋防錆材の性能照査項目による。

試験機関；一般財団法人日本塗料検査協会西支部

6 配合

- 練混ぜは計量した各材料をペール缶等の容器に投入し、ハンドミキサーで均一になるまでに攪拌混合します。
- モルタルに混合して使用される場合には弊社に御相談下さい。

項目	RIS防錆パウダー	RIS111	塗布量
1袋当たり(kg)	12.5	5.0	600~900 g/m ² (標準750g/m ²)
m ³ 配合(kg/m ³)	1350	540	

RIS防錆パウダー1袋で約19m²分の鉄筋表面に塗布できます(標準塗布量でロス20%見込み)。

7 施工手順

(1) はつり



脆弱化している構造物の表面を全てはつり落とします。

(2) 錆落とし



錆びた鉄筋の周りは表面から両側、裏側まで入念にはつり出し、鉄筋の錆をサンドブラストやワイヤブラシ等を用いて除去します。

(3) 鉄筋への塗布



RIS111とRIS防錆パウダーを混合したセメントペーストを刷毛を使用して鉄筋表面に均一に塗布します。防錆セメントペーストの標準塗布量は鉄筋1m²当たり600~900g/m²です。

8 使用上の注意

- RIS111の噴霧による塗布作業は絶対にしないで下さい。
- 鉄筋の錆はサンドブラスト、ワイヤブラシ等で完全に除去して下さい。
- ポリマーの練混ぜは十分に行って下さい。練混ぜが不十分な場合には、所定の性能が得られない恐れがあります。
- 使用した器具はできるだけ早く、水洗いして下さい。

9 保管上の注意

- 0℃以上の冷暗所に保管して下さい。

Denka



警告



●水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こします。●目に入れないこと。入った場合は、直ちによく洗浄し、専門医の診断を受けること。●皮膚に付けないこと。●鼻や口に入れないこと。●保護メガネ、防塵マスク、ゴム手袋を着用のこと。●子供に触れさせないこと。

データ等記載内容についてのご注意

- 本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、その記載内容についていかなる保証をなすものではありません。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかおよび安全性については、貴社の責任においてご確認ください。
- 本書記載の当社製品およびこれらを使用した製品を廃棄する場合は、法令に従って廃棄してください。
- ご使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料・製品安全データシートで確認してください。これらの資料は、当社の担当部門にご用意してありますので、お申しつけください。
- 本書の記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。